

図書館だより 9月号



令和4年9月発行 宇都宮市立豊郷北小学校図書館

なが なつやす お なが なつやす
長い夏休みも終わり、学校が始まりました。夏休みには、たくさん本は読めましたか？
おもしろいと思った本があったら、ぜひ教えてくださいね。お友達におすすめするのも
よいかもしれません。

あたら ほん はい
新しい本が入りました

*他にもまだまだあるの
で見に来てくださいね。



「あしたのための本
独裁政治とは？」

プランテルグループ 文
あかね書房

「地球の課題がよくわか
る！SDGs キャラク
ター図鑑」

秋山宏次郎 監修
日本図書センター

「コミック版日本の歴史
大友宗麟一戦国人物伝」

加来耕三 監修
ポプラ社

「よのなかルールブック
メシが食える大人になる！」

高濱正伸 監修
日本図書センター

「はい！こちら子ども記
者相談室デス！」

かめおか子ども新聞 著
新潮社

「調べる学習百科
古墳のなぞがわかる本」

河野正訓 監修
岩崎書店

「世界のすごい女子伝記
未来への扉をひらいた歴
史にのこる50人」

キャスリン・ハリガン 文
講談社

「マンガでわかる！小学生
のうちにおぼえておきたい
名著のことば101」

齋藤 孝 監修
日本図書センター





どうぶつあいごしゅうかん 動物愛護週間 (9/20~9/26)

どうぶつあいごしゅうかん がつはつ か にち なのかか かん
動物愛護週間は9月20日から26日の7日間です。

アメリカから始まり、日本では1927年から実施されています。動物を愛し、動物と人間のきずなを強めることを目的として作られました。

皆さんも、よりいっそう動物を大切にし、かわいがってくださいね。そこで、動物に関するおすすめの本をしょうかいします。



「子犬のきららと捨て犬・未来
まあるい、まあるい、ふたつのしっぽ」
今西乃子 著 岩崎書店

『未来』と『きらら』の2匹の出会いから仲良しになるまでを飼い主との信頼関係をとおして描いています。

「外来生物ずかん」
五箇公一 監修 ほるぷ出版

私たちと生きものの関わりについて考えるために必要な外来生物についての知識を1冊にまとめています。

「動物なぜなに質問箱」
小菅正夫 あべ弘士 著
講談社

子供たちからのユニークな質問に旭山動物園元園長と元飼育係が分かりやすく答えていきます。

「動物探偵ミア」
ダイアナ・キンプトン 作
ポプラ社

大おばさんから受け継いだ銀のネックレスを首にかけたら、動物と話せるようになったミア。普通の女の子が動物探偵になって大活躍する物語です。



ほん
本のリクエストを受け付けています



リクエスト用紙には、

- ◎本のなまえ
 - ◎自分のなまえ
 - ◎自分のカード番号
- を忘れずに書いてね！

「シリーズの続きが読みたいな。」「本屋さんで面白そうな本を見つけたよ」など、図書館にあったらいいなと思う本があったら、カウンターに置いてあるリクエスト用紙に書いてくださいね。

